

ガドリニウム造影剤副作用予防ガイドライン

ガドリニウム造影剤禁忌

ガドリニウム造影剤でアレルギー歴

中等症以上のアレルギー歴

重篤な腎障害(維持透析患者・急性腎不全)

【造影剤使用が容認される要件】

造影剤を使用しない場合、現在あるいは将来の生命予後に重大な悪影響があることが予測される。

他の代替薬剤、検査あるいは処置が存在しない、または使用、施行が困難である。

重篤な副作用が発現した場合に即座に対応できる設備並びに人的体制が整っている。

ガドリニウム造影剤原則禁忌

ガドリニウム造影剤でアレルギー歴

軽症のアレルギー反応

気管支喘息 3年以内に治療歴がある場合

重篤な腎障害 eGFR30未満の非透析患者

妊娠中

全身状態が著しく不良

重篤な肝障害

ガドリニウム造影剤副作用予防ガイドライン

造影剤副作用歴への対応

種類または程度が確認できない		禁忌
非過敏症状	悪心・嘔吐	薬剤変更
	頭痛・めまい	
	全身倦怠感など	
軽症過敏症 観察または外用薬のみで対応	鼻水・くしゃみ	原則禁忌
	咽頭違和感	
	軽度の掻痒感	
	局所の皮疹	
	局所の尋麻疹	
中等症以上の過敏症 内服治療や点滴処置を要した	複数回の咳	禁忌
	呼吸苦	
	強い掻痒感	
	顔面腫脹	
	全身の皮疹	
	全身の尋麻疹	
	血圧低下など	

検査前処置

12時間前	プレドニゾン30mg経口投与
2時間前	プレドニゾン30mg経口投与

ガドリニウム造影剤副作用予防ガイドライン

気管支喘息への対応

治療中	原則禁忌
3年以上無治療経過観察	慎重投与
小児喘息既往のみ	

検査前処置

12時間前	プレドニゾロン30mg経口投与
2時間前	プレドニゾロン30mg経口投与

腎障害への対応

血清クレアチニン測定	eGFRを計算して判定 注) 18才未満は別計算が必要
	検査前6ヶ月以内 60未満の場合は2週間以内 造影検査・化学療法後は再検

eGFR(ml/min/1.73m ²)	対応
30未満	原則禁忌
30以上 60未満	適応再検討
60以上	造影可
急性腎不全 維持透析中	禁忌

予防処置

なし

ガドリニウム造影剤副作用予防ガイドライン

その他の対応

妊娠中患者	原則禁忌
授乳中患者	検査後の24時間授乳制限

低リスクマクロ環型造影剤の使用

eGFR 60未満
妊娠中
授乳中